

科目名：社会的養護Ⅱ		講義・ <b>演習</b>	担当教員名：高尾公也
			実務経験：無
2年次 前期	1単位		選択必修 / <b>必修</b>
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの最善の利益を考え、子どもとその家庭へのかかわり方を学ぶ。</li> <li>・支援者の立場から、子どもとその家庭への自立・自己実現や援助方法について考える。</li> <li>・保育士の仕事の幅の広さについて理解を深める。</li> <li>・社会的養護Ⅰで学んだ基礎知識を基に、社会的養護に係る事例を中心に、社会的養護の課題を説明する。</li> <li>・社会的養護の受け皿となる子どもの福祉施設の理解を深める。</li> </ul>			
<b>授業の概要</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的養護における権利保障や保育士の倫理、施設養護や里親制度等について、体験的に理解する。</li> <li>・児童養護施設等における日常生活を理解し、よりよい支援の在り方を学ぶ。</li> <li>・児童養護施設を中心に、支援者の視点から、子どもを取り巻く社会の現状を考える。</li> </ul>			
<b>授 業 計 画</b>			
1	社会的養護施設への入所背景について		
2	社会的養護と子どもの権利について		
3	社会的養護の各施設の特性について		
4	社会的養護の実際①（施設養護の生活特性・衣食住の基礎的ニーズの充足）		
5	社会的養護の実際②（しつけ・学習指導・余暇生活・学校等との連携）		
6	社会的養護の実際③（生活支援・自立支援）		
7	社会的養護における支援計画と個別支援の実際①（計画の作成・日常生活支援の実際）		
8	社会的養護における支援計画と個別支援の実際②（自立支援の実際）		
9	虐待問題と子どもの養護		
10	施設養護の実際①（児童養護施設）		
11	施設養護の実際②（障がい者支援施設）		
12	施設養護の実際③（障がい児を対象とする施設）		
13	施設養護の実際④（児童自立支援施設）		
14	社会的養護の今後の課題と展望		
15	まとめ・定期試験		
テキスト 保育者のための教育と福祉の事典			
参考書等 その都度紹介)			
<b>評価の方法</b> 定期試験＋受講態度＋課題			